



佐々木瑞枝

武蔵野大学文学部・大学院教授、エコー
プランタン日本語教師養成講座講師、
日本語ジェンダー学会会長。日本語教育
の実践派として知られ、「外国語としての
日本語」(講談社)、「日本語教育の教室
から」(大修館)など著書多数。また文科
省検定中学国語教科書にも書き下ろし文
が掲載されている。ホームページ
<http://www.nihongonosekai.com/>

教師力アップのための ビジネス理論入門

第7回

日本語教師が最低限知っておいたほうがいいビジネスの用語や概念を、日本語教育場
面に当てはめて解説します。ビジネス理論を授業に応用して、教師力を磨きましょう。

文〇佐々木瑞枝 イラスト〇渡辺剛志

今月のテーマ

キャリア・アンカー理論を応用する

キャリア・アンカーと組織人事

日本社会でのキャリアの在り方や雇
用形態が変化しつつあります。キャリ
アとは、長期的な仕事生活の在り方に
対して見いだす意味づけやパターンで
す。今、日本語教師をしている先生方
が、日本の変化しつつある国際環境や
時代の中で、自分らしさを追及する道
を探した結果ではないでしょうか。

経営学におけるキャリア学の専門
家、MITのエドガー・シャイン氏は、
自己イメージのチェック方法として次
の三つを挙げています。

- (1) 能力、才能についての自己イメージ
 - (2) 動機、欲求についての自己イメージ
 - (3) 意味、価値についての自己イメージ
- 自己イメージとは、自分についての
主観的な理解なのです。

キャリアについて考えるツール キャリア指向質問表

先進諸国の会社の中には、「キャリ
アについて自立的に考え、選び取れる
人こそ、組織にとっても頼りになる」
という考えから、キャリア自立を支援
する所も出てきています。
しかし、日本社会ではキャリアは偶

然によって支配されることが多く、ま
た自分がどんなキャリアに適している
かを測定するツールも存在しませんで
した。この、シャインの「キャリア・
アンカー診断ツール」は、日本人にも
応用可能な具体性のあるもので、私も
エコープランタン日本語教師養成講
座で試しましたが、受講生の皆さんは
「確かにこの診断は自分の考えている
ことと一致する」と答えていました。
皆さんもぜひ試してみてくださいね。

キャリアの主要な段階

ここでは日本語教師を例に挙げます
が、どんな職場にも応用可能です。

- 第一段階―成長、空想と模索をする(日
本語教師になりたいな)
- 第二段階―教育と訓練を受ける(大学
院や日本語教師養成講座に通う)
- 第三段階―仕事生活に入る(やっと非
常勤講師になれました!)
- 第四段階―基礎訓練を受け、組織にな
じむ(大学や日本語学校の組織もわ
かってきました)
- 第五段階―一人前の成員として認めら
れる(常勤講師になって、雇用も安
定してきました。でもまだ一年契約
です)

第六段階―終身雇用制を獲得し、長く
成員でいられるようになる(その職
場で定年まで日本語教育に力を尽く
せます)

第七段階―キャリア半ばの危機に自分
を再評価する(同僚は本を書いたり
講演したり、でも自分は依然として
日本語学校の専任講師です)

第八段階―勢いを維持する、回復する、
あるいはピークを超える(ついに、
日本語学校の校長になりました/大
学教授になりました)

第九段階―仕事から退き始める(そ
ろそろ後進に道を譲ることを考えま
しょう。誰があなたの後にふさわし
いのかな)

第十段階―退職する(これまであなた
が築いてきたキャリアを振り返って
みましょう。思い残すことはありません
か)

どんな仕事の場面でも、「自分が輝い
ている」と思う場面があると思います。
人は輝いている時には、自分でも予
期しないような良い結果が出ます。組
織の中でも、個人としても、自分の存
在価値が自他共に認められること、そ
れは、あなたのキャリア・アンカーに
合致した時なのです。

グループディスカッション

キャリア・アンカーには8つのカテゴリーがあることが明確になってきました。下の8つのカテゴリーから、どんな仕事がどのカテゴリーに当てはまるか、考えてみましょう。

また、あなたの友人たちはどんな仕事が適任だと思いますか。話し合ってみてください。

仕事のタイプ

- 1 財務担当なら任せてください。()
- 2 困っている人の弁護士として、裁判で勝訴にもっていきたいです。()
- 3 研究開発して、それを製品化し、大儲けしたいです。()
- 4 日本語教師も、組織にしばらくは非常勤講師が望みです。()
- 5 組織が自分自身や家族を大切にしてくれる所で、仕事をしたいです。()
- 6 発展途上国で困っている人たちを助けたいのです。()
- 7 組織のあらゆる人々を動かすジェネラルマネジャーに適任です。()
- 8 年功昇進制度は自分の生き方に合っています。()



8つのカテゴリー

- ① 専門・職能別コンピタンス(有能さ)(特定の仕事に対する才能と高い意欲)
- ② 全般管理コンピタンス(経営管理に関する才能と意欲)
- ③ 自主・独立(自分のやり方、自分のペースを守りたい)
- ④ 保障・安定(安全確実、将来の出来事を予測していきたい)
- ⑤ 起業家的創造性(新しい製品や新しいサービスを開発するのが得意)
- ⑥ 奉仕・社会貢献(何らかの形で社会に貢献したい)
- ⑦ 純粋な挑戦(解決不能と思われる難題を解決してこそ人生と思う)
- ⑧ 生活様式(一生がバランスと調和に満ちていることを希望)

参考文献：『キャリア・アンカー』（白桃書房、エドガー・H・シャイン著）